



小林市庁舎

建築物

オリジナル耐力壁等を使用 格子が印象的な庁舎

新庁舎は本館（行政棟）と東館（議会棟）からなっています。東館は、全国的にもあまり事例がない木造3階建て庁舎で、宮崎県木材利用技術センターにて試験を行った小林市オリジナルの耐力壁を使用しています。本館はSRC造ですが、東館の耐力壁にあわせた格子建具をはじめ、フローリングや照明ボックスなどふんだんに木材を使った内装になっています。



1／東館側からの外観 2／議場内。天井には張弦梁を採用し、迫力ある木の空間を形成 3／本館の格子建具を内側から見る。床はスギの圧密フローリング



用途	庁舎
所在地	宮崎県小林市細野300番地
施主	小林市
設計者	株式会社梓設計九州支社
施工者	本館（行政棟） 坂下・緒方 特定建設工事共同企業体 東館（議会棟） 坂口・丸山 特定建設工事共同企業体
竣工	平成29年6月
概要	本館（行政棟） SRC造+S造4階建て 延べ面積5,010㎡ 東館（議会棟） 木造3階建て 延べ面積1,994㎡
建築費	2,671,213,730円（税抜）